



## ROMANIA リサーチインターンシップ体験談

▶ルーマニア

私の一番の収穫は、多種多様な分野で活躍する様々な人にお会えたことです。自分の知らない知識・経験そして考え方につれることができました。この経験は自分の研究が様々な分野とどのように関わっているのかを知る機会となり、また自分が進みたい分野が明確になりました。もしリサーチインターンシップへ参加をするのであれば多くの人の交流を是非楽しんでください。自分が考えている以上に多くのことを経験し、かけがえのない体験ができると思います。



### OBからのメッセージ

▶日下 佳祐先生 (2016年 エネルギー・環境工学専攻修了)

私は博士後期課程在学中、大学のグローバルリーダー養成のための短期海外派遣プログラムを使い、スイス連邦工科大学ローザンヌ校(EPFL)で約7ヶ月間研究をしていました。留学前に、研究室の留学生に協力してもらい毎日英会話の特訓をしていたおかげで、大学の中で英会話に困ることはほとんどありませんでした。また、留学先の研究室は開設2年目で博士課程の学生が4、5人所属しているだけでしたので、すぐに馴染むことができました。そのため週末になると、学内のバーで飲んだり、先生の自宅でBBQをしたりするなど、非常に充実した留学生活でした。また、博士課程の学生はスイスの他、フランス、ドイツ、セルビア、パキスタン、中国等、世界各国から集まってきており、各国それぞれの電力事情や産業、地理的背景から要求される技術が異なる点など、自分の視野を広げるのにとても良い機会だったと思います。学生の皆さんにも、技大の教育プログラムを最大限活用して積極的に海外生活を体験してみることをお勧めします。

## AUSTRALIA 海外実務訓練体験談

▶オーストラリア

寛大でのんびりとしている国民性をもつオーストラリアの人々と半年間過ごすことで、自分の中にはない価値観を持つ人々と出会うことができ、物事を多角的に捉えることが出来るようになりました。海外実務訓練では、「他人からどう見られるか」ではなく、「自分自身が何をしたいか」を大事にして行動をすることで、語学力だけではなく人としても成長できる時間を過ごすことができると思います。



### INFORMATION

#### 問い合わせ先

■学務課

E-mail [kyoumu@jcom.nagaokaut.ac.jp](mailto:kyoumu@jcom.nagaokaut.ac.jp)

Web <https://www.nagaokaut.ac.jp/kyouku/>



長岡技術科学大学留学制度と  
英語学習プログラム

# 世界へ羽ばたく エンジニアへ

Task-Handling  
Language Resources

使える英語を身に付けよう。



4 質の高い教育を  
みんなに



9 産業と技術革新の  
基盤をつくろう



17 パートナーシップで  
目標を達成しよう



**B1****B2****B3****B4**

## 海外英語研修

■時期:B2 2月～3月

オーストラリア南西部にあるカーティン大学において、5週間の英語研修及び大学見学等を行います。ホームステイを併せて行います。入学料、授業料及びホームステイ費用の支援が大学からあります。



本学では、「英語力」をTask-Handling【英語で何ができるのか】と Language Resources【タスクを行うための英語基盤】の両側面と考え、英語力向上のための支援を行っています。

## 海外実務訓練

■時期:B4 9月～2月

異なる言語圏・文化圏の企業や研究機関で実務経験を積むことによって、実践的なスキルや感覚を養ったり社会における技術や学問の意義を認識したりすることはもちろん、語学力や国際的な視野・感覚も養うことができます。

**M1****M2**

## リサーチインターンシップ

■時期:M1～M2 任意3ヶ月以上

海外の研究機関などで自身の研究テーマに関連する研究・開発に従事することによって、研究・開発の現場で必要とされる語学力や国際的な視野・感覚を養うことができます。



## 国際会議

■時期:M1～M2

研究室に所属後に研究成果を挙げると、国際会議で発表する機会があります。世界中から集まる一流の研究者らと英語でディスカッションし、多くの刺激を受けることができます。



# Task-Handling

英語でできることを増やそう

# Language Resources

英語の基盤を確かなものにしよう

### 就職後に英語って必要?

- 技術仕様書の読解
- 国際的な共同開発
- 自社製品のプロモーション
- 海外支社への長期赴任
- 海外顧客のメール対応
- 国際特許の申請
- 海外拠点との電話・会議

様々なシーンで必要となっています。

## e-learning

■時期:4月～3月

本学ではアライーイングリッシュ株式会社のe-learning学習コース2つを使って英語学習ができます。総合的な英語力をバランスよく強化し、TOEIC® L&Rのスコアアップ対策としても好適な「Practical English 7」と、学術的なトピック・場面に関連する英語力強化に好適な「Academic English」が使用できます。

## 英語課外学習活動

■時期:4月～12月

休みの時間には、アメリカのドラマやコメディなどを視聴して日常会話を学べる「TELL」という活動があります。放課後の時間には、多読多聴や英会話や英作文を通して英語の4技能を学ぶ「英語多読多聴マラソン」という活動があります。どちらも学生主導で行われ、予約不要で参加できます。

## TOEIC® 支援

■時期:10月頃

TOEIC® L&Rスコアアップを目指す学生を対象に、無料で対策講座を実施しています。申し込みをした学生は、90分3コマ分の対策講座を4回受講できます。TOEIC® L&Rの勉強方法がわからない、スコアがなかなか上がらない学生を対象に支援をしています。